

患者ID:







入院診療計画書

ヘルニア・陰のう水腫・停留精巣修復術(小児)を受けられる患者さんご家族の方へ

ご説明年月日： 年 月 日 病棟 号室 患者氏名： 病名： 症状：

入院目的： 手術内容： 推定される入院期間： 約 (日・週・月間) 特別な栄養管理の必要性： 有・無

説明医師署名： 受持看護師名： その他担当者名：

	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()		
	診察・外来検査・手続き	入院	手術日(手術前)	手術後～退院	外来受診	
説明 診察	小児外科の診察後、入院が決定すれば入院についての説明があります。	午前10時までに入院受付を済ましてください。病棟で小児外科医から手術について、麻酔科外来にて麻酔科医から全身麻酔について、看護師から入院・病棟について説明があります。アレルギーの有無について確認をします。	術前外泊された場合は朝8:00までに病棟に帰院してください。 手術時間の10分前に、ご家族1名と一緒に、看護師が手術室へお連れします。 術中は病室かデイルームでお待ちください。	手術結果についての説明があります。 手術後は診察し、当日退院が可能であれば退院後の生活についての説明があり、退院の手続きを行います。	診察をします。 初回外来の日時については退院時にお伝えします。	
処置 検査	身長・体重測定をして、採血・心電図・レントゲンをとります。	入院後、身長・体重測定をします。検温や血圧を測定します。必要であれば夜に浣腸をします。	検温を行います。手術衣に着替えます。必要であれば朝に浣腸をします。手術部位によって両方または左右どちらかの腕にバンドをつけます。	手術後はしっかり覚醒するまでモニターをつけます。必要時には酸素吸入をする場合もあります。創部の状態をみて必要であれば消毒をします。	創部の確認をします。	
治療 (点滴)			手術室に入ってから点滴を開始します。	水分・軽食がとれ、術後状態が問題なく、排尿があれば点滴を抜きます。		
安静度			病棟内では自由です。	麻酔がさめるまではベッド上安静で、その後は病棟内で自由にできます。抱っこは術後から可能です。問題なければ退院後は手術2日後から通学・通園は可能です。		
食事			夕食まで食事ができます。 ※夕食以降に飲食できる時間については、医師から説明がありますので、指示を厳守してください。	術前お伝えした時間以降は飲食はできません。		病室へ戻ってから看護師が確認後、約2時間で飲水を行い、問題がなければ飲水の30分後より軽食がとれます。水、茶、スポーツ飲料のいずれかと、軽食として、ゼリーやプリンなどをご準備下さい。
清潔			手術のために入浴・シャワーで体をきれいにします。	朝起きたら歯磨きをして口の中をきれいにしてください。		
必要 書類	入院決定後、医療支援センターへ入院申し込みに行っていただきます。	入院誓約書・麻酔問診票・希望される方は病衣使用申込書にサインをして持参して下さい。 麻酔科診の後、麻酔同意書にサインと押印をして下さい。 手術の説明の後、手術同意書にサインと押印をして下さい。 入院診療計画書、転倒転落予防計画書にサインをして下さい。		小児外科医・麻酔科医の許可ができれば、当日退院が出来ます。退院後の生活や注意点については別紙を参照して下さい。		

○状況に応じて予定が変更になる場合があります。

○予防接種について：生ワクチンの場合は接種日より3週間、不活化ワクチンの場合は接種日より3日を経過していれば手術は可能です。

○大学病院として、重症の患者さんや緊急性の高いお子様への受け入れがあります。そのため、予定外の手術が入った場合は手術の日時を変更する場合があります。

○手術前1か月以内にお子さまが病気にかかるなど体調に変化があれば早めに連絡して下さい。手術予定日が変更になる場合もあります。

上記のとおり説明を受けました。

年 月 日

患者本人署名	親族又は代理人署名	患者との続柄
--------	-----------	--------

2024年1月5日改訂
兵庫医科大学病院
小児外科
承認番号 11000-12